



75100-XLB-K0S0 CR-V FRONT SPORTS GRILLE

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。

[適応車種] CR-V RE3-100～
RE4-100～

[色記号]	無限色記号	ホンダ色記号	色名
	WS	NH711M	ウイスラシルバー・メタリック
	PW	NH624P	プレミアムホワイト・パール
	NB	B92P	ナイトホークブラック・パール
	BA	RP37P	ブラックアメジスト・パール
	BB	YR566M	ホレゴベージュ・メタリック
	DR	R525P	タークルビーレット・パール
	CB	NH731P	クリスタルブラック・パール
	ZZ	未塗装	サフェーサー仕上げ

※色記号はフロントバルクヘッドアッパーのサービスインフォメーションプレートで確認して下さい

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんので御了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部 営業課

【営業時間9:00～18:00】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

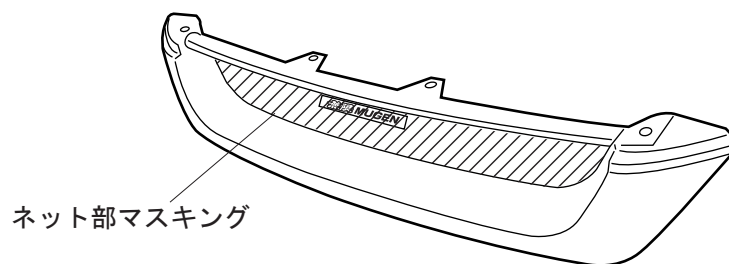
お客様へ

1. フロントスポーツグリルが事故や接触等により、破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。
そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。フロントスポーツグリルに無理な力が加わり破損の原因となる事があります。
3. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

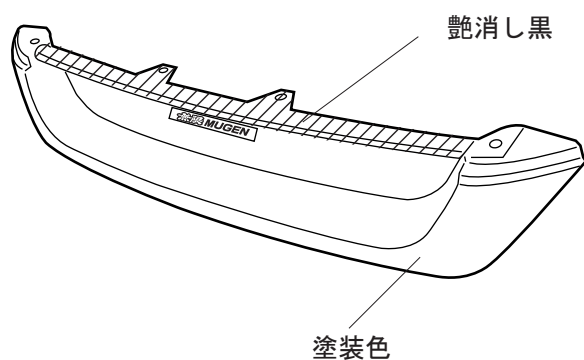
◆◆塗装作業の注意事項◆◆

1. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意下さい。
2. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。
3. 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。

推奨品 塗料：2液製アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

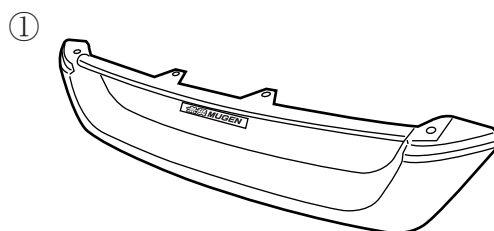


塗装塗りわけ図(カタログ参照)



【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	フロント スポーツ グリル	1



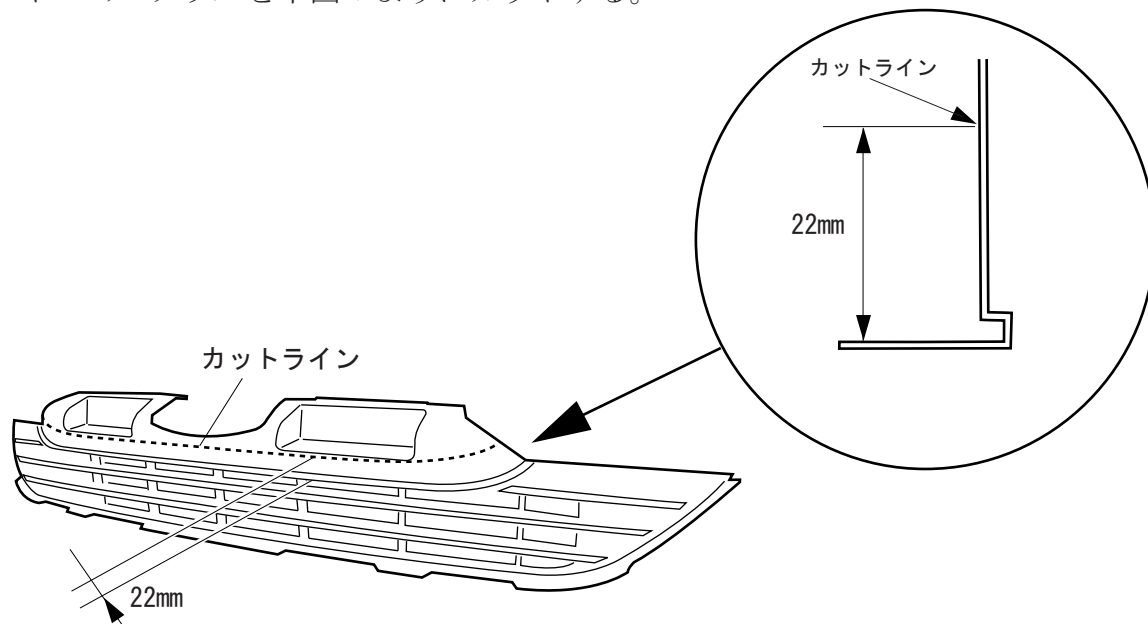
【必要工具】

・ドライバー 十・ー

I. 取付準備

- 《注意》・フロント スポーツ グリルおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

- ①フロント バンパを外す。（サービスマニュアル参照）
- ②フロント アップ グリルとフロント ロア グリルを外す。（サービスマニュアル参照）
- ③フロント ロア グリルを下図のようにカットする。

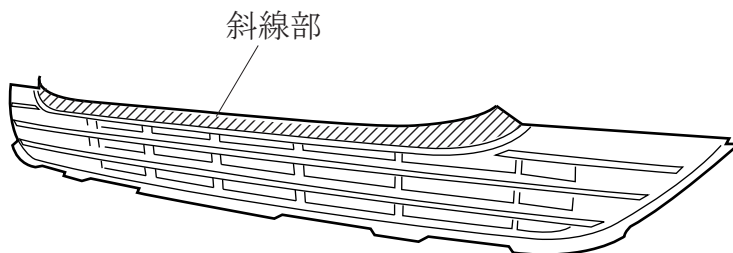


- ④フロント ロア グリルをフロントバンパに取り付ける。（サービスマニュアル参照）
- ⑤フロント バンパを車体に取り付ける。（サービスマニュアル参照）

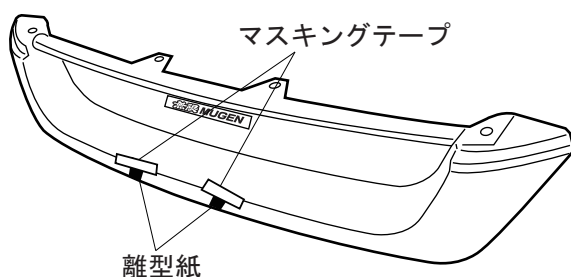
Ⅱ. フロント スポーツ グリルの取付

《注意》・フロント スポーツ グリルおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

①カットしたフロント ロア グリルの斜線部を脱脂洗浄する。

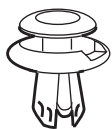


②フロント スポーツ グリルの両面テープの離型紙を50mmほど剥がし、外側に折り曲げマスキングテープで固定する。

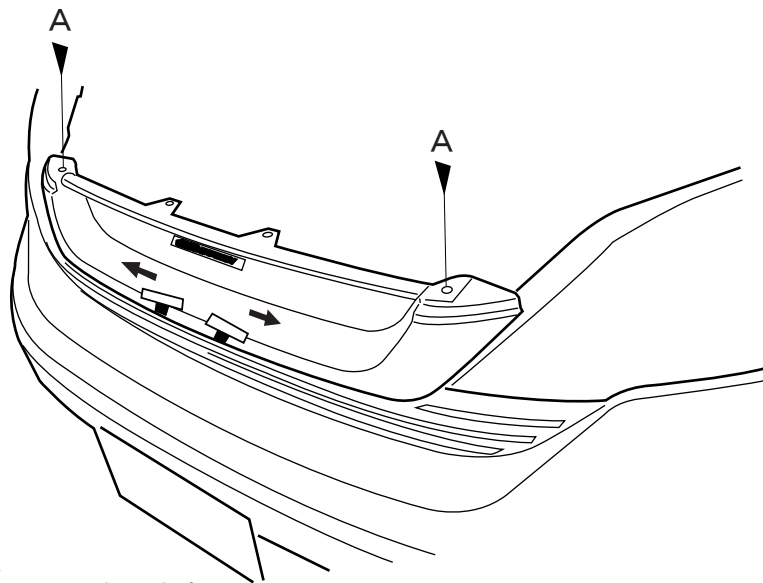


③フロント スポーツ グリルを下図のように取り付け、クリップで位置合わせをし、両面テープの離型紙を剥がし圧着をする。

A (2)



クリップ
(再利用)



※両面テープの圧着は十分行うこと。
圧着不足は、グリルの浮き剥がれの原因となります。
(グリル裏面を手で押さえ、グリルを逃げないようによく圧着して下さい。)

④クリップAを外し、フロント グリル カバーをを取り付ける。(サービスマニュアル参照)

⑤各部のボルト・スクリュー類を本締めし、取付状態が完全か確認する。